

## 2021 年度留学説明会 Q&A

### 【参考】

茨城大学グローバル教育センターHP : <http://cge.lae.ibaraki.ac.jp/index.html>

海外留学のすすめ : <http://cge.lae.ibaraki.ac.jp/pdf/2021susume.pdf>

### 留学の種類

**Q** 長期留学とはどのようなものがありますか？

**A** "交換留学"と休学して留学するいわゆる"私費留学"があります。

まず交換留学とは茨城大学と交流協定を結んだ協定校に「茨城大学の交換留学生」として本学が派遣する留学です。

茨城大学に在学したままでの派遣となるため授業料は茨城大学にのみ支払い、協定校への授業料は発生しません。(協定校によっては授業料がかかる大学もあります)

一方で、私費留学は一個人として留学することになるため、茨城大学を休学(休学手続き方法)して行く必要があります。そのため茨城大学の授業料は支払う必要はありませんが、留学先に支払う必要があります。

また、交換留学は茨城大学を通して手続きをしますが、私費留学は情報収集や手続きを全て自分で行う必要があります。

以下、主に交換留学の視点から回答します

### スケジュール

**Q** 何年生で留学する人が多いですか？留学に行っても4年で卒業できますか？

**A** 行くタイミングは人それぞれ。また頑張り次第で4年で卒業も可能。

傾向としては3年生の秋で留学する方が多いですが、2年生で行く人もいれば院に進学してから留学する方もいます。留学に行っても4年で卒業された方もいますし、留年覚悟で行かれた方もいて、本当に人それぞれで正解はありません。

学部学科のカリキュラムや個人個人で、授業や実習、卒業研究、就職活動、大学院入試などの要因が異なってきますので、それらを考慮して学部の学務グループや指導教員に相談しつつも、最終的には行ける時期・行きたい時期に行ってください。

なお、ほとんどの協定校の学年歴は茨城大学のものとは異なっていますので、留学先の学期の開始と終了の時期も考慮する必要があります。

**Q** 人文科学研究科や理工学研究科でも留学できますか？

**A** はい、制度上は行けます。

実際に院生で留学された方もいます。ただし、研究科によってはカリキュラムの都合もあると思いますので、学部の学務グループや指導教員によく相談してください。また協定校によっては大学院生の受入がない大学もあります。

**Q** どんな準備をする必要がありますか？

**A** まずはたくさんの情報を集めて、自分がどこでどんな留学をしたいか検討してください。

あとは計画的に語学テストを受けてください。

グローバル教育センターの HP や JASSO の留学 HP、学内の留学イベントなどもあります。

今の時代ですとインターネットで検索した方が幅広く最新の情報を集めることができるかもしれません。

また実際の応募については多くの協定校では語学要件を設定しています。

協定校が求める各テストの基準のうち、どれか 1 つをクリアする必要がありますが、学内での応募時に要件をクリアしている必要があるため、計画的にテストを受けるようにしてください。

なお、協定校によっては成績要件を設定しているところもあります。

**Q** 学内の応募スケジュールを教えてください。

**A** 2022 年度交換留学の公募スケジュールについては以下を予定しています。

2021 年 8 月下旬：公募開始

2021 年 10 月下旬：応募締切

2021 年 11 月-12 月：学内選考（書類・面接審査）

2021 年 1 月以降、派遣先の締切に添って協定校に大学として推薦をします。

（協定校によって学年歴が異なるため、スケジュールはバラバラです）

協定校より受入許可をもらい、最終的に茨城大学内で留学許可が出たら、晴れて正式な派遣学生となります。

## 留学中

**Q** 住居はどのような感じですか？

**A** ほとんどの協定校で寮を用意してくれます。

民間のアパートやホームステイの選択肢もある協定校もありますが、宿泊費は割高になります。

**Q** 授業はどのような感じですか？

**A** 交換留学生向けの語学/文化研修プログラムがあるところもあれば、他の正規生と同じ授業を履修するところもあります。

あとで協定校ごとの情報を Teams「International Lounge」にまとめたいと思っています。

**Q** 授業外の活動はどのような感じですか？

**A** 本当に人によって様々です！

先輩方は、大学のクラブに参加したり、ボランティアで日本語を教えたり、地元の団体と交流したり、旅行に行ったり、と様々な体験をされています。自分から能動的に動いた分だけ様々な体験ができます。

**Q** 留学中に取得した単位はどうなりますか？

**A** 申請をして認定されれば茨城大学の単位になります。

事前に指導教員や学部の学務グループに相談して、留学中に資料を集めておく必要があります。

**Q** 各国の治安はどうですか？

**A** 日本にいるときよりも警戒心が必要ですが・・・

ご存じのとおり日本は世界有数の治安が良い安全な国と言われていますので、留学中は日本にいるときよりも注意が必要です。ただ、皆様日本でも日々注意されていると思いますが、夜間は一人で出歩かない、危ない地域には行かない、貴重品は厳重に管理する、など基本的なことに充分注意していればそれほど危険な目には遭わないはずです。先輩たちの中には多少のトラブルにもあった方もいますが、それらを乗り越えて一回りも二回りも大きくなって帰ってきます。

## お金のこと

**Q** 留学にはどれくらいの費用がかかりますか？

**A** 留学先の国や地域の物価、また留学先でどのような生活をするかによって異なります。

一般的には欧米、オセアニアは物価が高めとなっており、アジアは比較的物価がお安くなっています。また、大学の寮ではなくアパートやホームステイを選択した場合は宿泊費用が高くなりますし、食事では外食を控えて自炊を多くすれば食費も安く済みます。

なお、有料の語学研修を受ける場合や授業料が免除ではない協定校に留学する場合もその分の学費が追加で必要となります。グローバル教育センターのホームページには実際に留学した先輩の体験談に費用が掲載されているので見てみてください。

[【留学体験・協定校情報】](#)

**Q** 留学のための奨学金のようなものはありますか？

**A** 学内と学外でいろいろあります。

茨城大学では海外旅費支援金というものがあり、茨城大学が関与するプログラム（もちろん交換留学も含まれます）への参加について40,000円/人・年が支給されます。

学外では日本学生支援機構 JASSO が留学のための奨学金をまとめたサイトを作成しており、JASSO の「第二種奨学金（短期留学）」や外国政府や民間団体、地方公共団体の奨学金情報を紹介しています。[【JASSO 奨学金 HP】](#)

それ以外の機関では、日本政策金融公庫の「[国の教育ローン](#)」もあります。

## コロナ禍の留学

**Q** コロナ禍において留学は可能ですか？

**A** 外務省の危険情報・感染症危険情報の危険レベルによって派遣の可否を判断します。

基本的に実際に留学することを前提に申し込んでいただき手続きを進めますが、留学期間が始まる3ヶ月ほど前に外務省が公表している国ごとの危険レベル【[外務省海外安全ページ](#)】に基づいて派遣の可否を判断しています。その時点で、派遣先の国/地域が「レベル2：不要不急の渡航は止めてください」以上の場合は派遣中止となります。

仮に中止となった場合は、留学の延期、キャンセル、もしくは協定校でオンラインプログラムの提供があれば、オンライン授業の参加を検討していただくこととなります。

**Q** コロナ禍において留学中の授業はどうなりますか？

**A** 2020年度から2021年度にかけて、ほとんどの協定校においてオンライン授業となったようです。

最近では徐々に対面授業を再開している協定校も出てきたようですが、来年度以降についてはどうなるか不透明です。

### （余談）留学をしなくてもできる国際交流

[海外留学のすすめ](#)の最後のページからは、日本にいながらできる国際交流を紹介しています。

いきなり留学するのはちょっとハードルが高いと思ったそのあなた！

是非一度イベントに参加してみてください。

英語ができなくても、相手を理解しようとする気持ちがあれば国際交流はできます！